

ぎふ経済

7-9月期、岐阜・愛知の企業動向

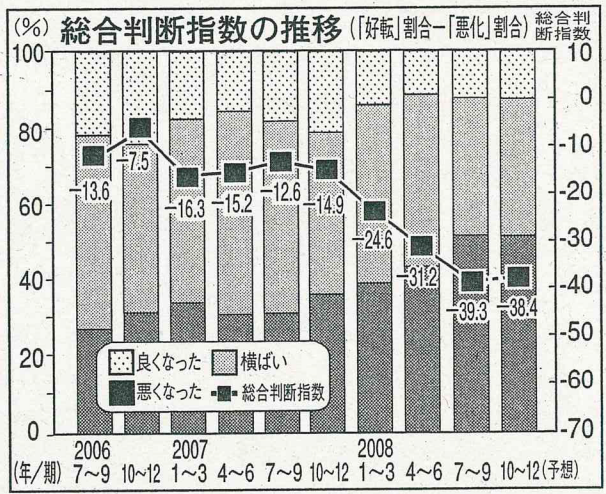
十六銀行が発表した二〇〇八年七月九月期の岐阜・愛知県の企業動向調査によると、景況感を示す総合判断指数はマイナス39.3

Data ぎふ

前期(〇八年四月六月期)より8.1ポイント下し、四期連続で悪化した。同行は「売上げの減少、原油、原材料高による利益率の低下、輸出の減少、個人消費の低迷などの要因で、企業マインドは大幅に悪化した」としている。

景況感、4期連続で悪化

国大手証券会社の破たんと金融危機の影響が含まれておらず、来期は大幅な悪化が懸念される」としている。七月九月期の総合判断指数を業種別にみると、製造業がマイナス32.2(前期比5.1ポイント減)、非製造業がマイナス52.4(同12.7ポイント減)で、非製造業は二けたの悪化となった。特にサービス業、化学工業などで悪化が目立った。



格は17.8(同4.7ポイント高を挙げる企業が減)と上昇がわずかに55.3%(同2.7ポイント減)とどまり、「売上高純利」と最多で、四期連続で益率はマイナス43.8(同6.7ポイント減)と低下。調査は九月十一日、同行の取引先四百五十五社を対象に実施。有効回答率は52.1%だった。

発明作品10点を表彰
小野木科学技術振興財団 助成金など手渡す



小野木孝三理事長から盾と助成金を受け取る受賞者。岐阜市正木中、マ

優れた発明、工夫作 品に助成金を授与する 小野木科学技術振興財 団(小野木孝三理事長) の本年度表彰式が二十 七日、岐阜市正木中の

年に設立。毎年、発明 作品を公募し、優れた 作品を表彰している。 本年度は一般発明と 高齢者対策発明の二部 門に十九点の応募があ り、審査で受賞作品十 点が選ばれた。表彰式 では、小野木理事長が 受賞者に盾と助成金を 手渡した。

一般発明の部で最優 秀賞に選ばれたのは、 岐阜大学大学院工学研 究科の神原信志准教授 の「排ガス用乾式同時 脱硫脱硝装置」。小型 で安価な上、脱硫と脱 硝が同時にでき、環境 負荷低減に大きな役割

企業への求人 維持要請指示
岐阜労働局長 日、県内の公共職業安

パチンコ店「金星」経営 松三など3社破

帝国データバンク名 古屋支店によると、パ チンコ店経営の松三 (本社大垣市浅草、松 浦相次社長)とグルー プ会社二社は、二十七 日までに岐阜地裁大垣 支部から破産手続き開

アンケート

国内業績に不安集中

見通しには不透明感 が漂う。「米国大統領 揺を指摘する声も聞か れた。

「砂糖 制づくり は、海外 ち抜けた 砂糖メー 中日本 の福井敏 透



定所長会議 金竜町の岐 年三回は 定例の会 の公共職業